

農業経済

使用教科書・副教材	単位数	学年・学級・学科・選択名等
農業経済(文部科学省)	2	3年(フードシステム科)

1 学習の到達目標

学習の到達目標	農業及び食品産業に関する知識と技術を習得し、流通及び市場の原理を理解するとともに、流通の改善を図る能力と態度を身につける。
---------	---

2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点				評価方法	
					①	②	③	④		
前期	4	第3章 農産物の流通	5	市場の原理を踏まえ、価格がどのように形成されているか理解する。	○	○	○	○	取り組む姿勢 プリントの提出	
		第1節 市場の原理と価格の形成			○	○	○	○		
	5	第2節 農産物の需要と供給	5	農産物の需要動向と、それに応じた価格設定のしくみを理解する。	○	○	○	○	○ 定期考査	
		前期中間考査				○	○	○		○
	6	技術競技大会に向けた学習		7	鑑定基準書の内容を理解する。	○	○	○	○	プリントの提出
		7	第3節 流通の構造と機能		6	さまざまな農産物の流通のしくみを理解する。	○	○	○	○
	8		第3節 流通の構造と機能		6		さまざまな農産物の流通のしくみを理解する。	○	○	○
		9	第3節 流通の構造と機能		3	さまざまな農産物の流通のしくみを理解する。		○	○	○
前期期末考査				○	○		○	○	定期考査	
後期	10	第5章 農業と協同組織	5	農協の活動目的、組織、種類、おもな事業と新しい時代における農協のあり方について理解する。	○	○	○	○	取り組む姿勢 プリントの提出	
		第1節 農業協同組合			○	○	○	○		
	11	第2節 農業生産組織	4	地域で活躍する農業生産組織の目的、種類と新しい取組事例について理解する。	○	○	○	○	ノートの提出	
		農業技術検定に向けた学習			5	検定合格に向けて内容を理解する。	○	○		○
	12	後期中間考査		○	○	○	○	○	定期考査	
		農業技術検定に向けた学習		5	検定合格に向けて内容を理解する。	○	○	○	○	プリントの提出
	1	第6章 農業、食品産業の企業形態	6	さまざまな企業形態の特徴とその役割を理解する。	○	○	○	○	取り組む姿勢 プリントの提出	
		第1節 企業の組織と活動			○	○	○	○		○
	2	後期期末考査		○	○	○	○	○	定期考査	
		第2節 農業関連企業の特質	5	農業関連企業のあらゆるケースに応じた在り方を理解する。	○	○	○	○	取り組む姿勢 プリントの提出	
第3節 農業情報システム	3	IT化に伴う農業情報管理システムの利用方法を理解する。			○	○	○	○		ノートの提出

3 評価等について

項目	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技能	④知識・理解
内容	農業の経営と食品産業の役割や、農業経済の現状と課題について主体的に学ぶこととする。	農業経済の課題に対して学んだ知識や技術を活用し考察や判断ができる。	農業経済について実際の、体験的な調査や実習ができる。	農業経済に関する基礎的、基本的な知識を身につけ農業経済の意義や役割を理解している。
割合	20%(点)	10%(点)	10%(点)	60%(点)

4 履修にあたっての注意事項

- (1) 座学に際しては、教科書、ノートと筆記用具を必ず持参すること。
- (2) 実験及び実習を含むレポートは必ず提出をすること。
- (3) 実験及び実習は、危険を伴うこともあるため、指示をよく聞き、まじめに取り組むこと。

※以上の点を守れない場合は、未履修になる可能性があるため注意すること。

評価について

評価	評価点
10	100 ~ 93
9	92 ~ 85
8	84 ~ 77
7	76 ~ 70
6	69 ~ 61
5	60 ~ 53
4	52 ~ 45
3	44 ~ 38
2	37 ~ 30
1	29 ~ 0

学年末評定について

評定	評価点
5	100 ~ 85
4	84 ~ 70
3	69 ~ 45
2	44 ~ 30
1	29 ~ 0

